

## 惑星科学研究教育集会（ワークショップ，スクール等）企画募集

惑星科学研究センター(CPS)は、以下の要領で研究会およびスクール等の企画を募集します。採択課題については CPS と連携して企画運営を進めていただき、開催に必要な経費の一部を CPS が負担します。また諸事務手続きおよび電子アーカイブの作成について、CPS が支援を行います。

### 1. 惑星科学研究センター（CPS）の紹介

惑星探査や天文観測の進展によって、太陽系の様々な天体について多くの情報が得られただけでなく、太陽系以外にも多様な姿をもつ惑星系が続々と発見されています。今、惑星科学は、探査や観測によって得られた膨大なデータを解析し、解釈を加え、それらを体系的に理解することに挑戦しています。その一方で、急速に発展する惑星科学は分野ごとに専門化が進み、全体像の把握が難しくなっています。総合科学である惑星科学の本来の目的は、惑星および惑星系の起源・進化・多様性の全体像を統合的に構築し、普遍化することにあります。これにより、生命を育む地球という惑星を位置づける宇宙観が確立されます。

惑星科学研究センター(CPS)は、学問の発展に伴う専門化の弊害を克服し、惑星科学の本来の目的を達成するために、国内外に開かれた学術拠点として 2007 年 4 月に誕生しました。CPS は、

1. 大学や機関の枠を超えた国内外の惑星科学研究者による人材育成や研究活動を触媒し、
2. 惑星科学の様々な領域から人々が集い、知見情報が集積される場を作り、
3. 急速に進展しつつある惑星科学の広がりや長期ビジョンを総合的に捉えるための基盤として機能すること

を目指しています。

本センターの目的に沿って、組織の枠を超えた自律的な人材育成・研究活動の主体的構築や発掘を目指す企画、惑星科学の新領域の開拓につながる斬新なアイデアによる企画、そして惑星科学コミュニティ全体への還元を目指した CPS 活動の一部をなす企画を広く募ります。

### 2. 企画公募カテゴリ

#### (A) 研究ワークショップ

一日あたり 10 名から数 10 名の研究者(国内外は問わない)が参加して行う研究討論会に対して、1 件当たり 50 万円を上限として支援します。会は原則として CPS において開催するものとします。

#### (B) スクール

##### 1) プラネタリスクール

CPS が主催する年1回開催の大型国際スクールの企画を公募するものです。従来の実績については CPS ホームページ(末尾に記載)をご覧ください。

##### 2) 一般

複数の研究機関(下記の申請資格を有する機関)、または複数の研究室からの参加を得て行われる講義形式のスクールに対して、1 件当たり 50 万円を上限として支援します。

### (C) 実習プログラム

惑星科学分野における萌芽的な教育に関する実習プログラム、または興味深い実習プログラムを開発および実施する際の経費を援助します。但し、基本的に実習プログラムの開発から実施まで年度内で終わるものに限りです。

## 3. 申請資格

国公立大学法人、公私立大学、大学共同利用機関法人、独立行政法人または地方独立行政法人の運営する大学、短期大学、高等専門学校または、試験・研究機関の教員、研究員、およびこれに準ずるとセンター長が認める者。ただし、代表者として申請できるのは、同一年度に各カテゴリ一回限りとします。学生による企画も歓迎しますが、代表者には上記の資格を満たす方を立ててください。

## 4. 申請方法

下記の項目について記載の上、提出先 (ercg-shukai10@cps-jp.org) 宛まで電子メールにて提出して下さい(文字数制限無し)。

- (1) 研究教育集会名
- (2) 開催予定場所
- (3) 開催予定期間
- (4) 全期間にわたる大まかなスケジュール
- (5) 背景・目的・意義(6-1項の選考基準を参考に、どのような貢献が見込まれるかについても具体的に記述のこと)
- (6) CPS 主催/共催等の別(共催等の場合は、主催・共催の組織名)
- (7) 組織委員(CPS 専任スタッフまたは CPS スタッフを含めること。6-3-3 項参照)
- (8) 連絡先氏名・所属・メールアドレス
- (9) 期待される参加者
- (10) 予算見積もり

## 5. 申請期限

随時募集しますが、平成 22 年 6 月 30 日までの応募について 1 回目のとりまとめを行います。

## 6. 留意事項

### (1) 選考および通知

企画の採択については、惑星科学の展開への必要性和実現性等の観点から、下記の選考基準にもとづき惑星科学研究センター共同事業専門委員会が決定します。採否については、とりまとめ後およそ 2 週間で通知する予定です。募集年度に不採択の課題についても、次年度以降の企画案として留保させていただきます。もちろん企画案を改訂いただくことができます。

・選考の観点(すべてを満たす必要は必ずしもありません)

- 汎惑星系モデル構築への貢献
- 広い意味での人材育成面への貢献
- CPS の推進する知見アーカイブ事業への貢献
- 惑星科学の分野・手法横断的活動の展開への貢献
- 惑星科学の新領域の開拓への貢献
- 実施実現可能性

## (2) 成果報告書

企画代表者は集会の成果概要を速やかに作成し、PDF ファイルにて提出して下さい。この報告書の内容については、CPS ホームページおよび年次報告書に掲載します。報告書の様式については、企画採択時にご案内します。

## (3) その他

1. CPS を主催としないものについては、開催にあたり CPS(惑星科学研究センター)/神戸大ー北大 GCOE プログラムから協力・援助があった旨を、開催要項や会議集録などに明記して下さい。
2. 現在企画を募集している研究ワークショップ、スクール、実習プログラムは、平成 22 年 4 月から平成 23 年 3 月までに設定・実施されるものとします。ただしプラネタリスクールに関しては準備期間を考慮し、平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月までに開催されるものとします。
3. CPS の運営の都合上、組織委員に下記 URL 中に記載されている CPS 専任スタッフか CPS スタッフを含むようお取り計らい下さい (<https://www.cps-jp.org/member/index.htm.ja>) 。
4. 研究集会で起きたいかなる損失および事故に関しても、主催する機関もしくは個人等に対応するものとし、CPS 主催の企画を除いて CPS は一切の責任を負いません。
5. その他、公募に関する問い合わせは、CPS 内担当 倉本 圭 [ercg-shukai10@cps-jp.org](mailto:ercg-shukai10@cps-jp.org) へお願いします。

惑星科学研究センター

<https://www.cps-jp.org/>

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学 大学院理学研究科内